

とちぎ夢大地応援団（11月15日実施）

～ 茂木町小貫地区「焼森山登山道景観整備作業」～

「小貫焼森の里づくり協議会」主催の焼森山登山道の景観整備作業が、里の秋真っ盛りの日曜日、老若男女 59 名の参加を得て開催されました。参加者の内訳は強力な NPO 法人ナルクより 21 名、宇都宮大学の先生と学生諸君 6 名、一般会員 11 名です。又地元からは賄いのお母さん方を含めて 14 名、関係機関 9 名です。作業は旧放牧場から焼森山をつなぐ登山道の景観整備として、約 200m 区間の山道両側へ、ヤマツツジを植え付けるものです。

受付時には地域通貨やタオルをプレゼントされ、みなさん作業に励みがついたようです。

地域通貨の配布



芳賀農振の穂野部長も駆けつけて



ナルクの女性会員も多数参加



県より大鎌やスコップが提供されました



昨年度の夢大地では、桜の木への追肥作業でしたが、秋雨にたたられて大変でしたお陰様で、桜の木も肥料を沢山もらって元気に育っていましたよ。

登山道へヤマツツジの植栽



ヤマツツジは斜面から引き抜いて移植しました



植えたツツジには参加者の思いを託した小札が



沢山の思いから抜粋



お礼を込めた手打ちそばを作ってくれました



手打ちそばに舌鼓



感想も熱がこもっています



早速地域通貨で買い物です



野菜を沢山買えました



今回の作業は秋の日差しが柔らかく指し、小鳥のさえずりや、もみじの紅葉が素晴らしく、克つ美味しい空気の中での作業でありました。

地元の方の発想で、ツツジへ想いを託した小札を取り付けたりして、楽しい山遊びとなったと思います。ナルクさんではなぜかここが一番参加者が多いとか。「おそばの味に引かれて」の声が多く聞かれましたよ。

作業参加者



ナルクの皆さん



地元の方々



ここ焼森の里に、来年の桜の咲く時期とツツジの咲く時期に是非皆さん焼森山目指してハイキングにお出かけ下さい。そして来年度の活動にも是非ご協力をお願いいたします。